

事業所名 子どもケアハウス PRABA

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念		自分が輝き出会う人を輝かせ、一生に一度の人生ともに輝く						
支援方針		子どもたちの健やかな成長のために細かな変化や表情の違いなどに日々留意しつつ、個々の個性を尊重しのびのびと自分らしさを表現できるよう適切なサポートをしています。						
営業時間		9 時	45 分	18 時	45 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	子どもたちが健康的で自立した生活を過ごすことが出来るよう、スモールステップで一緒に取り組みます。 来所時には毎回の検温、手洗い、身だしなみチェックを行っています。また、子供の体調の細かな変化に気を配り異常があった際は細かな変化でも保護者に連絡しています。 視覚的に子供たちの安全性や活動しやすいように個々の活動において部屋のレイアウトの変更、スケジュールなどを掲示物での可視化、片付け方など適切な活動スペースを構築しています。						
		〈支援活動内容例〉	バイタルチェック、セパレート等による活動の環境調整、毎日の個人活動スケジュールシート作成、排泄補助、忘れ物等の点呼確認など					
	運動・感覚	感覚刺激を取り入れた手先の細かい作業や、遊び・トレーニングを通して身体を動かし体幹を鍛えます。 アート活動（線画、絵画、音楽等）の活動を通して手先の巧緻性の向上と感覚認知形成を図ります。 講師やセラピストによる体をオフにしてリラックス、リフレッシュできる練習・運動トレーニングの取り組みをしています。 姿勢保持による日常生活における筋力の保持をしています。						
		〈支援活動内容例〉	ダンストレーニング、リズムトレーニング、ボールなど用いた感覚トレーニング、電子オルガンなど					
	認知・行動	子どもたちの認知の特性に合ったカリキュラム（脳トレ・パズル・お金の計算等）を使用し、認知機能を高めます。 タブレット端末を用いたアプリケーションを活用し視覚的観点からの支援を行います。 お金の学習としては上記アプリケーションや本物のお金を使用し、お釣りや両替の考え方、最新のセルフレジ、電子決済などにおいての行動支援を行います。 身近な行動に活用できるような場面に応じたソーシャルスキルトレーニングの実施しています。						
		〈支援活動内容例〉	お買い物やお出かけの際のシミュレーションや実体験を通じた活動、タブレット端末による脳トレ等のアプリケーション、各種パズルなど					
言語コミュニケーション	子どもたちそれぞれの言語の発達に合わせたコミュニケーション能力の向上に取り組みます。 来所時のあいさつや帰りの会での集団でのルーティン、日常の会話、集団活動を通じて学年や性別に関係なく円滑なコミュニケーションを図ります。 自分の思いやりややりたいことの相手への伝え方など場面状況に応じた適切なやりとりを促し、言葉だけでなく身振り手振りなどの非言語コミュニケーションも併用し相互理解を図ります。 議題を設定しみんなで一緒に考えていながら発表する機会を提供し、話す力と聞く力、協調性を身に付けます。							
	〈支援活動内容例〉	子ども会議、プレゼンテーション体験、帰りの会、グループワークなど						
人間関係社会性	社会性や円滑な対人関係の発達を促していく環境調整及び関わりを実践していきます。 一人遊びや集団でのレクリエーション（カードゲーム・ボードゲーム等）や戸外活動を通し、それぞれの役割やルールなどの理解、友達との協同・集団遊びへの取り組みや社会性を身に付け、適切な人間関係の形成を促します。 他者の気持ちや意図を理解したり、適切な行動をしたりするなど、社会に適応するために必要なソーシャルスキルの獲得を支援します。自分の感情や気持ちなどに関心をもち、情緒の安定を図ります。							
	〈支援活動内容例〉	友達に思いを伝える練習、集団でのレクリエーション活動、戸外活動、防災訓練など						
家族支援	送迎時に学校やご家庭での様子を共有する時間を設け、かつ連絡帳にて情報共有を行い、今後の療育活動に活かします。定期的な面談や親子で参加可能なイベントなどによる共有体験を通して、日常の課題や細かい気づき、今後の課題などについて保護者と話し合い、一緒に子供たちを育てていきます。			移行支援		切れ目のない支援を継続できるよう移行先にお子さんの発達やこれまでの支援経過、支援方法等に関する情報共有し、地域の教育の後方支援を行います。		
地域支援・地域連携	子どもたちが地域で適切な支援が受けられるよう保育所等訪問支援を実施します。 保育、教育、福祉、医療等の関係機関と連携し、地域の発達支援体制の充実や地域の発達支援に関する課題の改善・解決に努めます。			職員の質の向上		職員の専門性の向上のため、資格取得支援金制度を導入し、資格取得にかかる費用を補助しています。勉強会や研修に参加し、職員が積極的に学べる場を整えています		
主な行事等	季節行事：子どもたちそれぞれのお誕生日会、こどもの日、クリスマス、ハロウィン等の実施社会体験活動 食育活動：季節や行事に応じた食材を活用した料理の提供、健康バランスを考えた食への意識の啓発 動物とのふれあい：情緒や責任感、生命感を育み、そのなかで思いやりや温かい心を動物と一緒に育てていきます。							